

小笠原父島・母島、ゆったり旅

2025-7-26

京都市 福原浩一

念願の小笠原父島・母島へ旅行し、星空の撮影もできたので、ご紹介します。往路、おがさわら丸は、熱帯低気圧の横を通りましたが、無事父島にたどり着きました。海は荒れていたものの、揺れでの船酔いはありませんでした。

旅程：

前日、関東に熱帯低気圧が接近してきていたので、早朝の新幹線が遅れる可能性があり、同行する横浜の友人宅に、前日移動して宿泊した。

1日目 (6/25)	・竹芝栈橋：おがさわら丸 11時発	おがさわら丸は、約900名乗船の客船で、24時間で1000kmを快適に航行する
2日目 (6/26)	→ 父島：二見港着 11時 ・二見港発、12時 ははしま丸 → 母島港着 14時 ・レンタカーで、島の北部から南部まで観光スポットを巡る	ははしま丸は、父島～母島間を、2時間で航行する この日が小笠原村の返還記念日 ☺
3日目 (6/27)	・乳房山登山&自然観察ガイドツアーに参加する ・母島港発 14時 → 父島着 16時 ・父島のメインストリートを街ブラ	早目に登山を開始し、13時ころには下山 母島の動植物は、固有種が豊富 夕食は、居酒屋で名物の“うみがめ料理”
4日目 (6/28)	・レンタカーで、南部コペペ海岸に行き、シュノーケリング ・整備されている夜明道路(山間)通り、北部を観光	日中の気温は 30°超え、海水浴には問題なく、サンゴやさかなの群れを楽しめる
5日目 (6/29)	・朝からスポット豪雨のなか、展望台から外洋や港を観望 ・二見港 15時発 →	昼頃には豪雨が止み、晴天 高台に行き、街や停泊中の船を観望
6日目 (6/30)	竹芝栈橋 15時着	復路の天気は晴れ、日没とご来光を船上から拝む

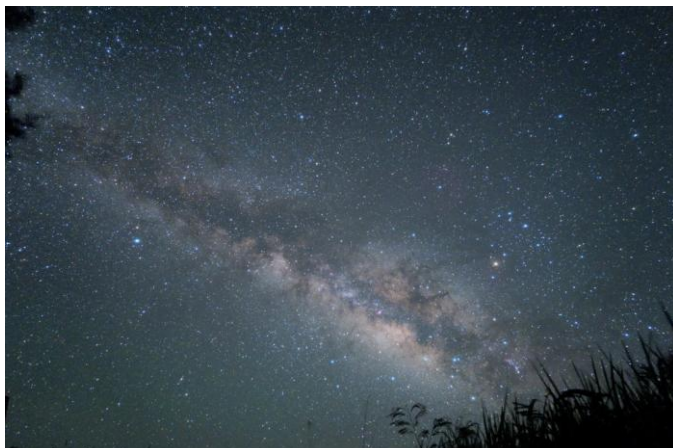
スナップ写真：



オガサワラオカモノアラガイ(母島固有種)



ムラサキオカヤドカリ



母島 新ヘリポート場から望む天の川



おがさわら丸最上デッキから望む天の川